

第二回構造色シンポジウムプログラム

日時 平成 13 年 11 月 10 日

場所 埼玉大学

協力 兵庫県立人と自然の博物館

講演(11月10日 14:00 - 16:00)

場所 埼玉大学21世紀総合科学研究棟(旧政策科学研究科棟)
7階大会議室

ポスターセッション(11月10日16:00 - 17:30)

場所 埼玉大学21世紀総合科学研究棟(旧政策科学研究科棟)
6階第4会議室及びロビー

真珠に現れる構造色についての研究1

小松博、鈴木千代子(真珠科学研究所)

ミクロに見た構造色の擬態

齋藤彰(大阪大学大学院工学研究科精密科学専攻)
奥山清市(伊丹市昆虫館)

コロイド結晶の成長過程と無重力実験

土田亮、大久保恒夫(岐阜大学工学部応用精密化学科)

構造色をつくる甲虫の翅の形態

針山孝彦(浜松医科大学医学部生物学)

玉虫色の秘密 - 日本産の甲虫に見られる翅表面の微細構造 -

木庭慎治(久留米市立南筑高等学校)
赤尾哲之(福岡県工業技術センター生物食品研究所)

構造色解析() - 二次元測色システムによる甲虫翅鞘測色 -

大藪雅史、小倉繁太郎(神戸芸術工科大学大学院芸術工学専攻)

ヒドロキシプロピルセルロースを用いた

コロイド分散系における特異な散乱現象

佐野奈緒子、武藤国昭、大越研人、渡辺順次
(東京工業大学大学院理工学研究科有機・高分子物質専攻)

馬越淳(CREST-JST)

モルフォ発色基板の試作

吉岡伸也、木下修一(大阪大学大学院理学研究科物理学専攻)



魚の体色発現と変化の仕組み

大島範子(東邦大学理学部)

鱗翅目昆虫(チョウ・ガ)のハネの微細構造と光の反射

吉田昭弘(JT生命誌研究館)

モルフォチョウの構造色の仕組みを徹底的に解明する

木下修一、吉岡伸也(大阪大学大学院理学研究科)

コレステリック液晶のガラス状態と書き換えカラー記録への応用

玉置信之(産業技術総合研究所物質プロセス研究部門)

展示(11月9日~10日。説明は11月10日16:00 - 17:30)

場所 埼玉大学21世紀総合科学研究棟(旧政策科学研究科棟)
6階第4会議室及びロビー

コレステリック液晶を用いたフルカラー書き換え記録材料

玉置信之(産業技術総合研究所物質プロセス研究部門)

ワンダフルカラー - 光り輝く昆虫たち -

八木剛、高野温子、布施静香(兵庫県立人と自然の博物館)

グリーン系黒蝶真珠、レッド系黒蝶真珠、グリーン系アコヤ真珠、ピンク系アコヤ真珠

小松博、鈴木千代子(真珠科学研究所)

コロイド結晶のディスプレイ

土田亮、大久保恒夫(岐阜大学工学部応用精密化学科)

干渉発色性繊維とその応用

田畑洋(日産自動車総合研究所材料研究室)

干渉色を利用した新しい肌色演出

勝山智祐((株)資生堂)

第二回構造色シンポジウムは第52回形の科学シンポジウムと共同開催。
(参加費 3000 円、学生 1000 円、予備登録は 500 円引)

連絡先: 大阪大学理学研究科物理学専攻 木下修一

TEL&FAX 06-6850-5366, e-mail: skino@phys.sci.osaka-u.ac.jp